

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項
35 スリーブ	柱・梁には紙チューブは使用しない。	B 交流無停電電源装置 (UPS)		4 照明制御	・ 人感センサー制御 ・ 初期照度補正 ・ 連続調光 特記なき場合、一般事務室において初期照度は () ルックスに設定を行う。	10 1 工事範囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器取付
36 負担金	工事負担金は、本工事とする。 ・ 電力負担金 円 (内消費税等相当額 円) ・ テレビ共聴 円 (内消費税等相当額 円)	1 形式	・ UPS ・ 簡易形	5 光源	光源色の特記なき場合は下記による 直管 コンパクト形 LED 3 波長域発光形星白色 * 3 波長域発光形星白色 * 3 波長域発光形電球色 * 星白色 * 電球色	2 対象室名	
37 特定元方事業者の指名	労働安全衛生法第30条第2項に基づく指名 ・ 本工事の受注者を指名する。 ・ 他工事の受注者を指名する。	2 定格出力	() KVA	6 コンセントプレート	・ シール等により商用系、自家発系を明示すること。 ・ OATタップについては回路番号を明示すること。	3 増幅器	L _o 形増幅器とする。
38 施工図及び施工計画書	提出した施工図及び施工計画書の著作に関わる当該建物における使用権は発注者に委譲するものとする。	3 停電補償時間	() 分 (定格出力運転時)	6 ① 電気方式	三相3線式	4 プロジェクター	・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 広角型(ワイド型) ・ 標準型 ・ 前面投写式 ・ 背面投写式
39 事前調査等	大気汚染防止法第18条の17の規定等に基づき、受注者は事前調査を実施し、発注者へ書面による説明及び調査結果の掲示をおこなうこと。	4 予備品等	標準仕様書によるほか下記による。 主回路接続図 (透明ケース入り) 但し、簡易形は除く	6 ② 電源を必要とする機器	・ 空調設備 ・ 浄化設備 ・ 給湯設備 ・ コンセント	5 スクリーン	・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 広角型(ワイド型) ・ 標準型 ・ 手動巻上式 ・ 電動巻上式 (無線・有線)
40 施工調査	本工事の施工に先立ち事前調査を行う。	A 非常用発電機	三相3線式 ・ 高圧 ・ 低圧	6 ③ 監視	・ 警報盤 ・ 中央監視盤 (別途工事) に接続	6 映像・音響設備	・ CDプレーヤ ・ オーディオレコーダ ・ ブルーレイ/DVD
41 木製安全施設製品 (県産木材製品)	・ 工事用標示板 (表示板1,400mm×1,100mm用) * 工事用看板 (表示板1,400mm×500mm用) * 工事用バリケード	2 用途	・ 消防設備負荷 ・ 一般負荷	7 ④ 空調電気設備	・ 本工事 ・ 別途工事		
42 関連他工事		3 使用燃料	・ 灯油 ・ 軽油 ・ A重油 ・ ガス	7 ⑤ 機器への接続	・ 本工事 ・ 別途工事		
2 受変電設備		4 形式	・ 屋内形 ・ 配電盤別置形 ・ 配電盤搭載形 (キュービクル形)	8 1 工事範囲	・ 配管 ・ 機器収納ラック等取付	11 1 放送設備	・ 一般用 ・ 非常一般兼用
1 電気方式	・ 高圧 三相3線式 6.6KV ・ 低圧 三相3線式 200V ・ 低圧 単相3線式 200V/100V ・ 低圧 単相2線式 100V	5 発電機	() kVA以上	8 2 交換機	・ 新設 ・ 本工事 ・ デジタル交換機 ・ V.0IPサーバ	2 増幅器	H _i 形増幅器 (W 局)
2 高圧負荷開閉器	引込柱取付け、閉鎖型、過電流蓄勢トリップ形、モールドコンプレッソ付 ・ 真空中 ・ 耐塩形 (・ 垂鉛付 ・ ステンレス) ・ 地絡継電器付 ・ 方向性地絡継電器付 ・ VT内蔵 ・ LA内蔵	6 原動機	() kW以上 ・ ディーゼル ・ ガスエンジン ・ ガスタービン	8 3 電話機	・ 本工事 ・ 固定電話 ・ デジタルコードレス電話	3 形式	・ ラック形 ・ 卓上型 ・ 壁掛形
3 キュービクル	・ 屋外形 ・ 鋼板製 ・ ステンレス製 (着色)	7 連続運転時間	() 時間以上	8 4 取付高さ	・ 単独 ・ コンセントと同一プレート	4 スピーカ	一般放送のスピーカは図面に特記なき場合は下記による。 壁掛け形 SW1H1-3V0 天井埋込形 SC6H1-1 (3) V3M 非常放送の場合は消防法適合品とし、形状は一般放送と同様とする。
4 変圧器	・ 油入 ・ モールド モールド変圧器の表面は充電部とみなし注意標識を取り付ける。 モールド変圧器はダイヤル温度計を付属させる。	8 運転音	機器、排気管及び排風口外より1mの位置での運転音 ・ 105dB(A) ・ 85dB(A) ・ 75dB(A)	8 5 保安器用接地	※ 本工事 ・ 別途工事	5 放送回路	時報及び自動放送 (体操放送等) は音量調節器を経由した回路とする。(一斉放送回路は使用しない)
5 進相コンデンサ	※ 低圧側 ・ 油入 ・ 乾式 (・ モールド ・ ガス ・ オイルレス (一体型))	9 保守運転	自動	8 6 保安器箱	・ 埋込形 ・ 露出形	6 接続	卓上型増幅器の場合、増幅器と外部配線 (壁ボックス等) の接続は、コネクタによる。
6 直列リアクトル	・ 油入 ・ 乾式 (・ モールド ・ オイルレス (一体型))	10 燃料系統	・ 本工事 ・ 別途工事	9 A マルチサイン設備	1 情報表示盤	12 1 音声誘導装置	検出部 案内表示部 ・ 磁気式 ・ 無線式 ・ 音声 ・ 音響
7 引込開閉器盤 (低圧の場合)	・ 電柱取付形 (防水) ・ 鋼板製 ・ 屋外取付形 (防水) ・ ステンレス製 (着色)	11 防災電源	建築基準法及び消防法に係る発電装置は、関係法令に適合している旨の試験成績書を監督員に提出する。	9 B 出退表示設備	1 出退表示盤	2 トイレ等呼出装置	呼出ボタンは呼出確認ができるものとし、引き紐付とする。
8 キュービクル基礎及びボルト	基礎 ボルト ・ 本工事 ・ 別途工事	12 予備品等	標準仕様書によるほか下記による。 ABC10形消火器 1本 (屋外は箱入りとする)	9 C 時刻表示設備	1 時刻表示盤	3 インターホン種別	・ インターホン ・ テレビインターホン
9 感熱表示ラベル	導電部の接続端子近辺には不可逆性の感熱表示ラベルを貼付する。(変圧器の2次側端子、低圧盤1次側母線)	B 太陽光発電	1 公称最大出力 () KW以上 (日射強度 1kW/m ² , 25°C, AM1.5)	9 2 子時計	・ 壁掛形 ・ 埋込形 ・ アナログ式 ・ デジタル式	4 形式	親機 子機 ・ 壁掛形 ・ 卓上形 ・ 卓上形 ・ 点字説明付 ・ 確認灯付
10 高調波計算書	機器承諾図提出前に高調波流出電流を計算し、監督員に提出する。	2 耐風速	建築基準法施行令第87条の規定による風圧力に耐えるものとし、強度計算書を監督職員に提出する。	9 3 電池時計	電池はリチウム電池とする。	5 用途	・ 庁内連絡 ・ 外部受付 ・ 身体障がい者用兼用
11 予備配管	屋外キュービクル式受電設備の場合、予備配管を基礎外部まで設ける。(FEP 80 × 3本)	3 系統連系	・ 行う ・ 行わない 系統連系を行う場合は、「系統連系技術要件ガイドライン」を満足すること。			12 2 誘導支援装置	・ 案内表示部 ・ 音声 ・ 音響
12 予備品等	標準仕様書によるほか下記による。 ヒューズ類 (種別ごとに下記の数とする) ・ 現用数 ・ 現用数の20% (1個以上) ABC10形消火器 (屋外は箱入りとする) 主回路接続図 (透明ケース入り)	4 パワーコンディショナー	出力 相 線式 V 定格容量 kW 自立運転機能 ・ 有り ・ 無し			12 3 テレテレビ共同受信設備	検出部 案内表示部 ・ 磁気式 ・ 無線式 ・ 音声 ・ 音響
3 電力貯蔵設備		5 充電	・ 行う ・ 行わない			12 4 アンテナ	・ UHF ・ BS/110°CS ・ CS ・ CATV ・ 標準図による ・ 一般品
A 直流電源装置		5 ① 電気方式	・ 幹線 単相3線式 200/100V ① 分岐 単相2線式 (⊙ 100V ⊙ 200V) ・ 分岐 直流2線式 100V			2 機器	分岐器、分配器及び直列ユニットは、CS、BS、UHF共用型とする。
1 用途	・ 非常用照明 (建築基準法) ・ 受変電設備用	5 ② 配線器具	スイッチ、コンセントは大角形とする。 2連以上スイッチは、ネーム付とする。 床コンセント ・ アップ式 ・ フロア形 コンセント容量20A以上、3P以上、防水形は「ラ」を付ける。 接地極付コンセント (2P15A(E)) 及び防雨形コンセントのプラグは不要とする。			3 増幅器	・ 標準図による ・ 一般品 (金属ケース)
2 蓄電池	・ HS型鉛蓄電池 ・ 長寿命MSE型鉛蓄電池	5 ③ 非常用照明器具	⊙ 電池内蔵型 ・ 電源別置形			4 アンテナマスト	・ 標準図による ・ 設計図による ・ 自立型 ・ 壁面取付形
3 予備品等	標準仕様書によるほか下記による。 主回路接続図 (透明ケース入り)					5 アンテナ基礎及びボルト	基礎 ボルト ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 別途工事

本工事対象外を示す

湯の郷苑コロナ感染対策改修工事

株式会社 コラム建築設計事務所

一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第1226号
一級建築士 第135321号 田原 辰男

特記仕様書2 NS

(電) 11 - 2

02501 令和2年10月

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項				
14	1 調査仕様	図面に記載されていない事項は全て(一社)日本CATV技術協会の「建造物によるテレビ電波障害調査要領」による。	18	A 構内線路	・ 地中配線 ・ 架空配線	19	機器取付高	機器の取付高は、下表を標準とする。ただし、監督員の指示により変更することがある。	20	項目	特記事項				
	2 調査機関	テレビ電波障害の調査は、(一社)日本CATV技術協会による。		1 施工方式			電	取引用計器		地上~窓中心	1,800~2,000	力	引込閉閉器盤	床上~中心	1,800~2,200
	3 調査内容	・ 事前調査 ・ 中間調査 ・ 事後調査		2 標識シート	・ 高圧 ・ 低圧 ・ 弱電 標識シートは2倍長以上重ね合わせとする。		電	分電盤		〃	(上端1,900以下) 1,500	電	スイッチ	〃	1,300
15	A 1 火災報知設備等種別	○ 自動火災報知設備 ・ 非常警報設備 ・ 漏電火災警報器 ・ 火災通報装置 ・ 自動閉鎖装置 ・ 住宅用火災警報器	19	3 埋設標	標準図(電力75)により設置する。	20	電	スイッチ(宿舍)	〃	1,100	20	電	コンセント(一般)	〃	300
	2 受信機	○ P型1級 ・ P型2級 ・ R形 ・ 単独形 ・ 複合形 () 回線		4 ハンドホール	ブロックハンドホールとする。		電	〃 (和室)	〃	150		電	〃 (宿舍居室内)	〃	150
	3 副受信機	() 窓		5 地中埋設深さ	・ GL-600mm () ・ GL-300mm () 舗装のある場合は、路盤下より上記の深さとする。 埋設深さは、地表面又は路盤下より配管上端までとする。		電	〃 (台上)	台上~中心	150		電	〃 (土間)	床上~中心	800~1,300
	4 発信器、ベルランプ	・ 単独設置 ・ 総合盤 ○ 消火栓ボックスに組込		6 支線	支線のある場合は支線ガードを設置する。		電	ブラケット(一般)	〃	2,100~2,300		電	〃 (踊場)	〃	2,000~2,500
	5 消火ポンプ起動	・ 発信器連動 ・ 起動押しボタン方式 ・ 消火栓閉閉レバー連動(リミットスイッチ)		7 埋戻し土	地中配管の上下50mmを砂又は良質土にて保護を行う。 良質土は、根切り土中の良質土を使用する。		電	〃 (踊上)	踊上~中心	150		電	多機能トイレスイッチ	床上~中心	900
	6 非常警報装置	・ 複合装置 ・ 一体形 ・ 単独設置		B 屋外機器			動	壁掛形制御盤	〃	(上端1,900以下) 1,500		電	手元開閉器	〃	1,500
	7 予備品等	標準仕様書によるほか下記による 警戒区域図(透明ケースに収納)		1 機器	・ 蛍光灯 ・ LED灯 ・ 分電盤 ・ 端子盤 ・ コンセント ・ スピーカ ・ 時計		力	操作スイッチ	〃	1,300		電	端子盤	床上~下端	300
	B 誘導灯等			2 外灯区分閉閉器	配線用遮断器(トリップ機構無し)を4~8内部に設置する。		構	端子盤	床上~下端	300		電	保安器箱(一般)	天井下~上端	200
	1 誘導灯の種類	・ 避難口 ・ 通路 ・ 客席		3 ポール基礎	・ 設計図による ・ 標準図による ・ 埋込式 ・ ベースプレート式		交	壁付位置ボックス(和室)	床上~中心	150		電	〃 (壁掛)	〃	1,300
	2 誘導標識	・ 避難口 ・ 通路 誘導標識は所轄の消防署と協議の上、取付とする。					換	〃	〃	1,300		電	壁掛形時計	〃	(上端1,900以下) 1,500
	C ガス漏れ警報設備						声	子時計	天井下~上端	200		電	壁掛形スピーカ	〃	200
	1 警報対象	・ LPガス ・ 都市ガス					計	壁付アッテネータ	床上~中心	1,300		電	壁付位置ボックス(一般)	〃	1,300
2 警報方式	・ 現地警報 ・ 現地警報及び中央警報 ・ 遮断弁連動			誘	〃 (和室)	〃	150	導	壁付インターホン(一般)	〃	1,300				
3 警報器電源	・ AC100V ・ DC 24V			支	〃 (身障者用)	〃	1,000	援	〃	〃	900 (300)				
4 受信機	・ 単独 ・ 火報受信機など一体			表	押しボタン(多機能トイレ)	〃	900 (300)	示	壁付発信器	〃	1,300				
5 ガス遮断弁	・ 本工事 ・ 別途工事			テ	機器収納箱	天井下~上端	200	レ	直列ユニット(一般)	床上~中心	300				
6 予備品等	標準仕様書によるほか下記による 警戒区域図(透明ケースに収納)			共	直列ユニット(和室)	〃	150	同	受信機、副受信機	床上~中心	1,500				
16	1 工事範囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器取付			火	総合盤	〃	1,200~1,500	災	発信器	〃	800~1,500			
	2 警戒方式	・ 監視カメラ ・ センサー ・ 別途機械警備			報	ベル	〃	2,300	知	表示灯	〃	2,100			
	3 監視カメラ	・ カラー ・ 白黒 ・ 旋回装置 ・ モニタ設置 ・ 録画装置 伝送方式 ・ アナログ ・ ネットワーク			ガ	検知器(都市ガス)	天井下~下端	300	ス	検知器(LPガス)	床上~上端	300			
17	1 受雷部システム	・ 突針 ・ 水平導体 ・ メッシュ導体 ・ 棟上げ導体			知	ガス漏れ中継器	天井下~中心	300							
	2 引下導線システム	・ 引下導線 ・ 建築構造体利用													
	3 接地システム	・ 板状接地極 ・ 垂直接地極 ・ 放射状接地極(水平接地極) ・ 環状接地極 ・ 網状接地極 ・ 構造体利用接地極													
	4 保護レベル	・ I ・ II ・ III ・ IV													
	5 大地抵抗率の測定	工事着手時に大地抵抗率を測定し、測定表及び接地極省略判定記録書を監督職員に提出する。													

注) 誘導支援設備の押しボタン(多機能トイレ)の取付高さ(300)は床に転倒した時を考慮した高さ

湯の郷苑コロナ感染対策改修工事

特記仕様書3

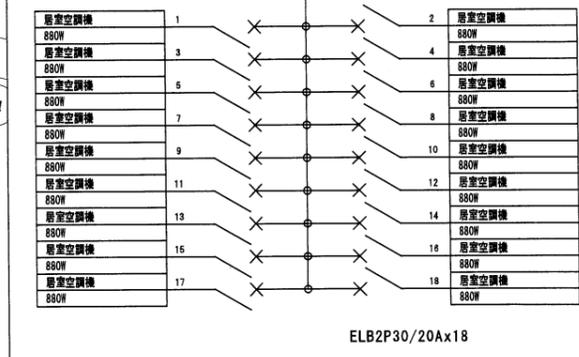
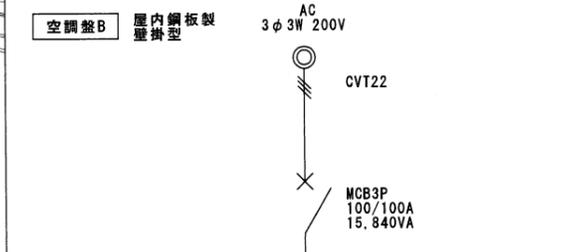
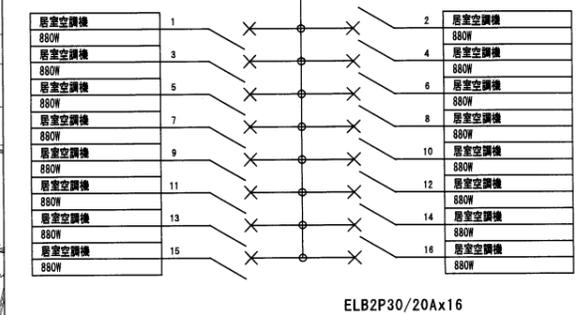
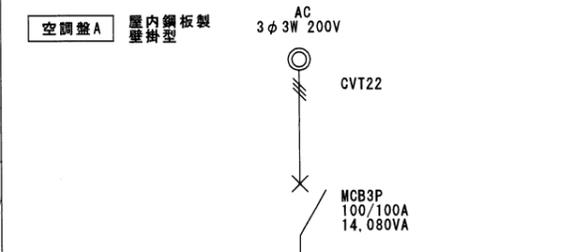
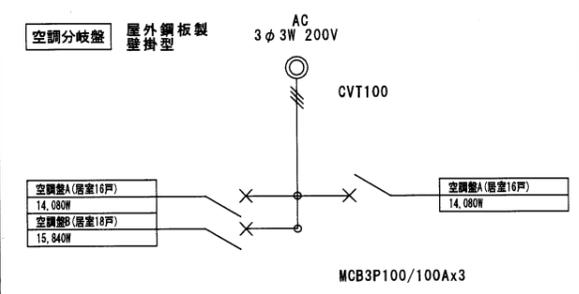
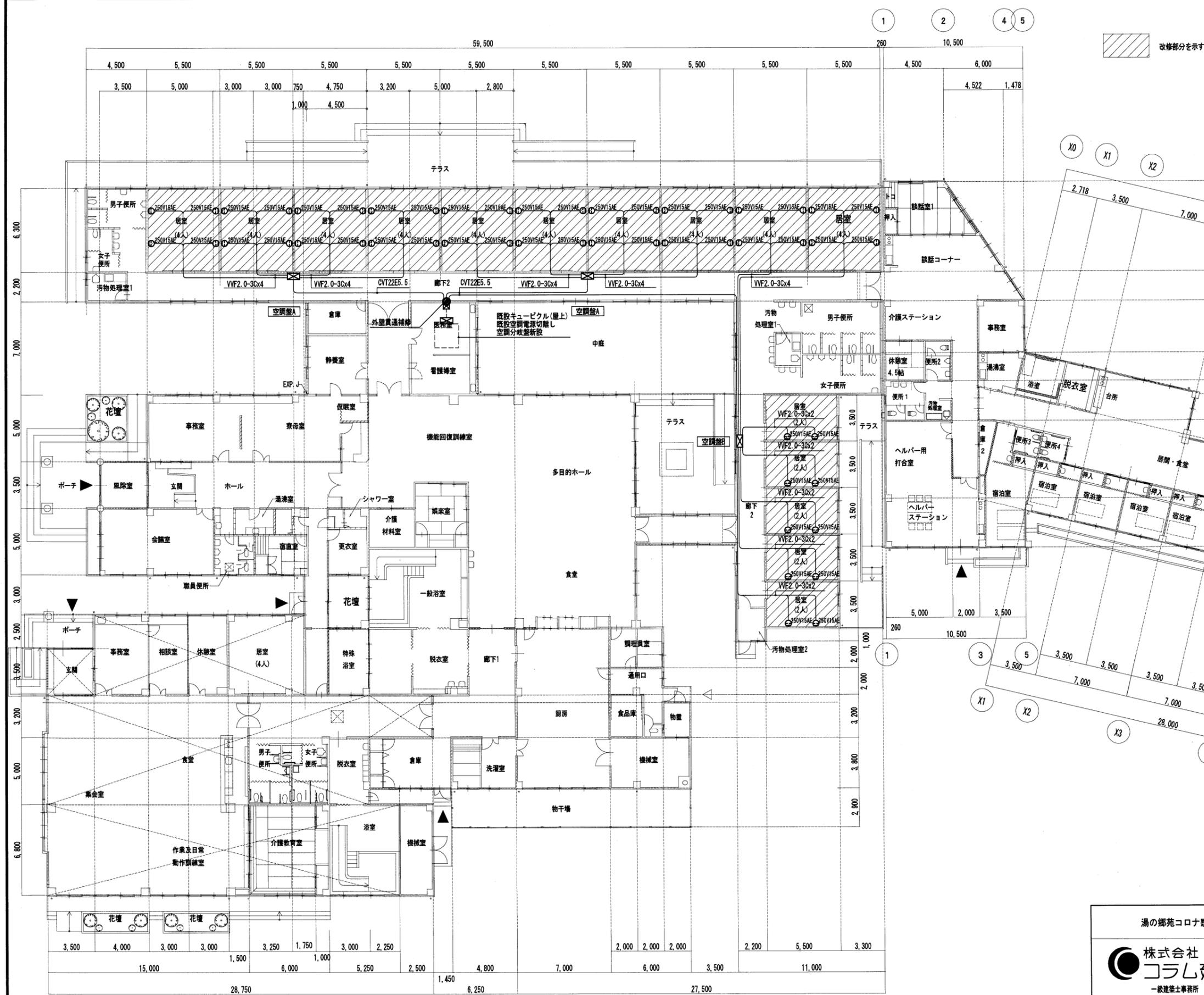
NS

株式会社
コラム建築設計事務所
一級建築士事務所 鳥根果知事登録 第1226号
一級建築士 第135321号 田原辰男

(電) 11 - 3

02501

令和2年10月



湯の郷苑コロナ感染対応改修工事

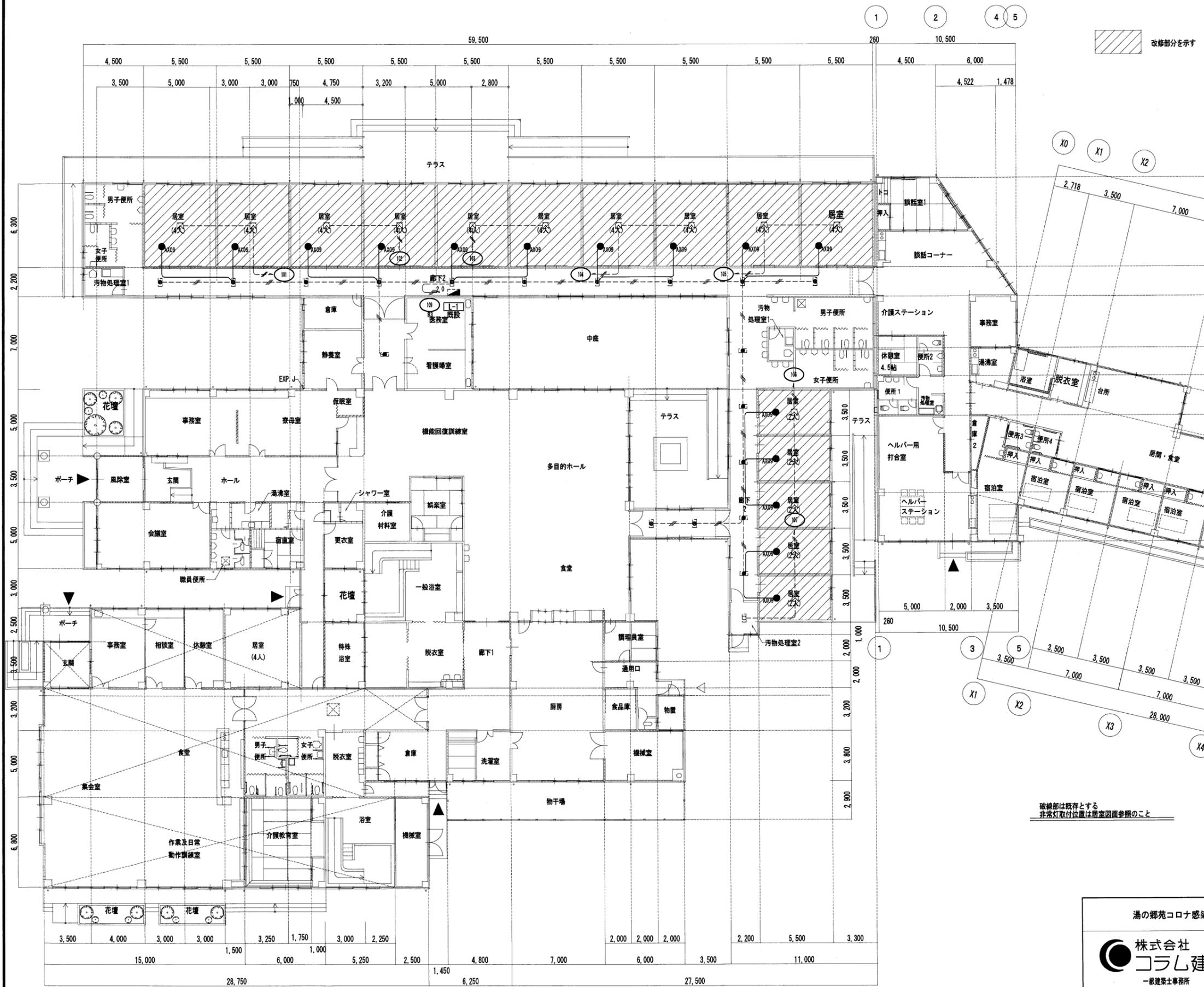
株式会社 コラム建築設計事務所

一般建築士事務所 鳥根県知事登録 第1226号
一般建築士 第135321号 田原 辰男

幹線・居室コト外設備図 1:200

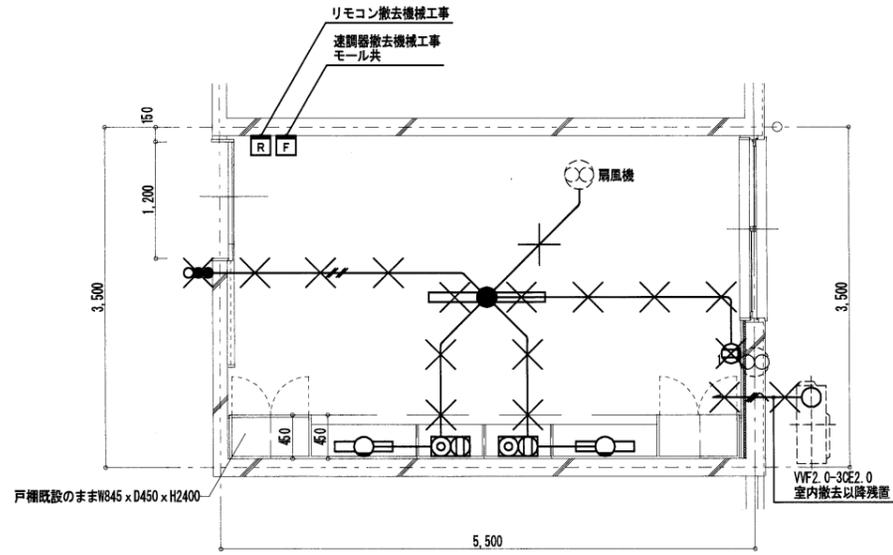
(電) 11 - 4

02501 令和2年10月

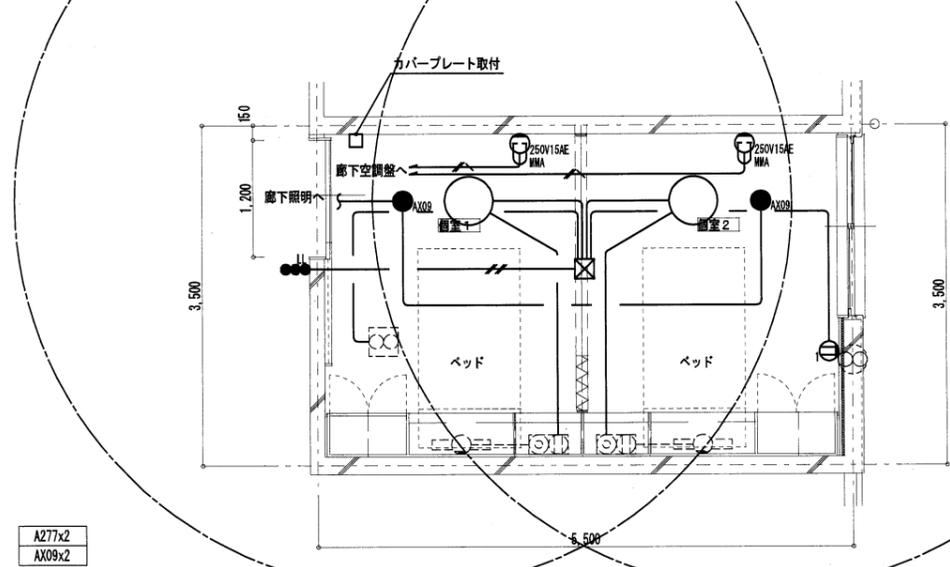


湯の郷苑コロナ感染対応改修工事		電灯設備図	1:200
株式会社 コラム建築設計事務所 一般建築士事務所 鳥根県知事登録 第1226号 一般建築士 第135321号 田原 辰男		(電) 11	5
		02501	令和2年10月

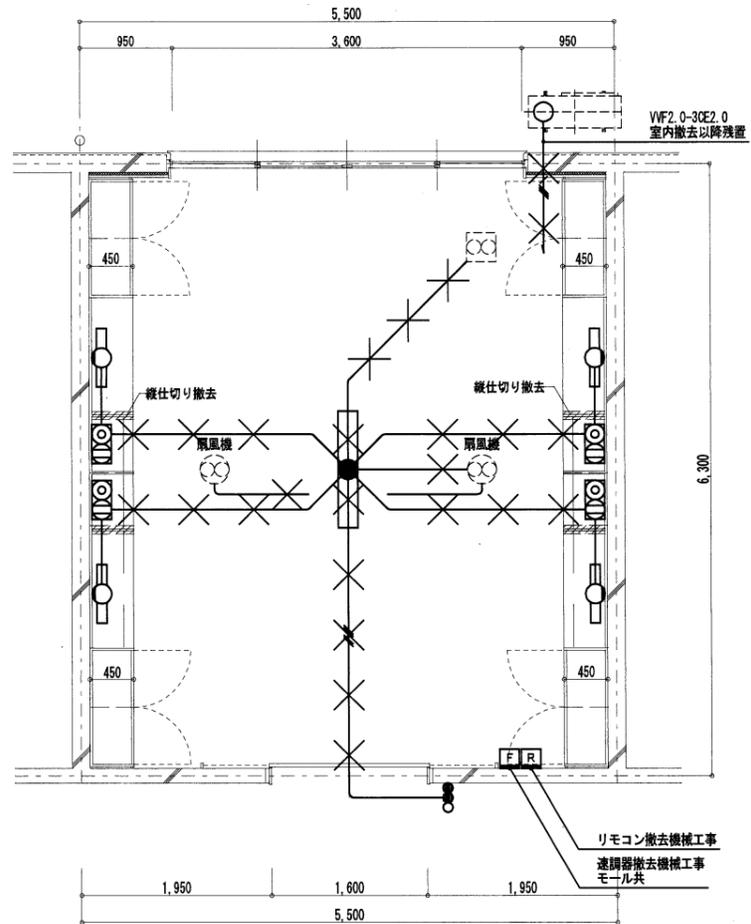
居室 2人部屋 改修前 平面詳細図 1:50



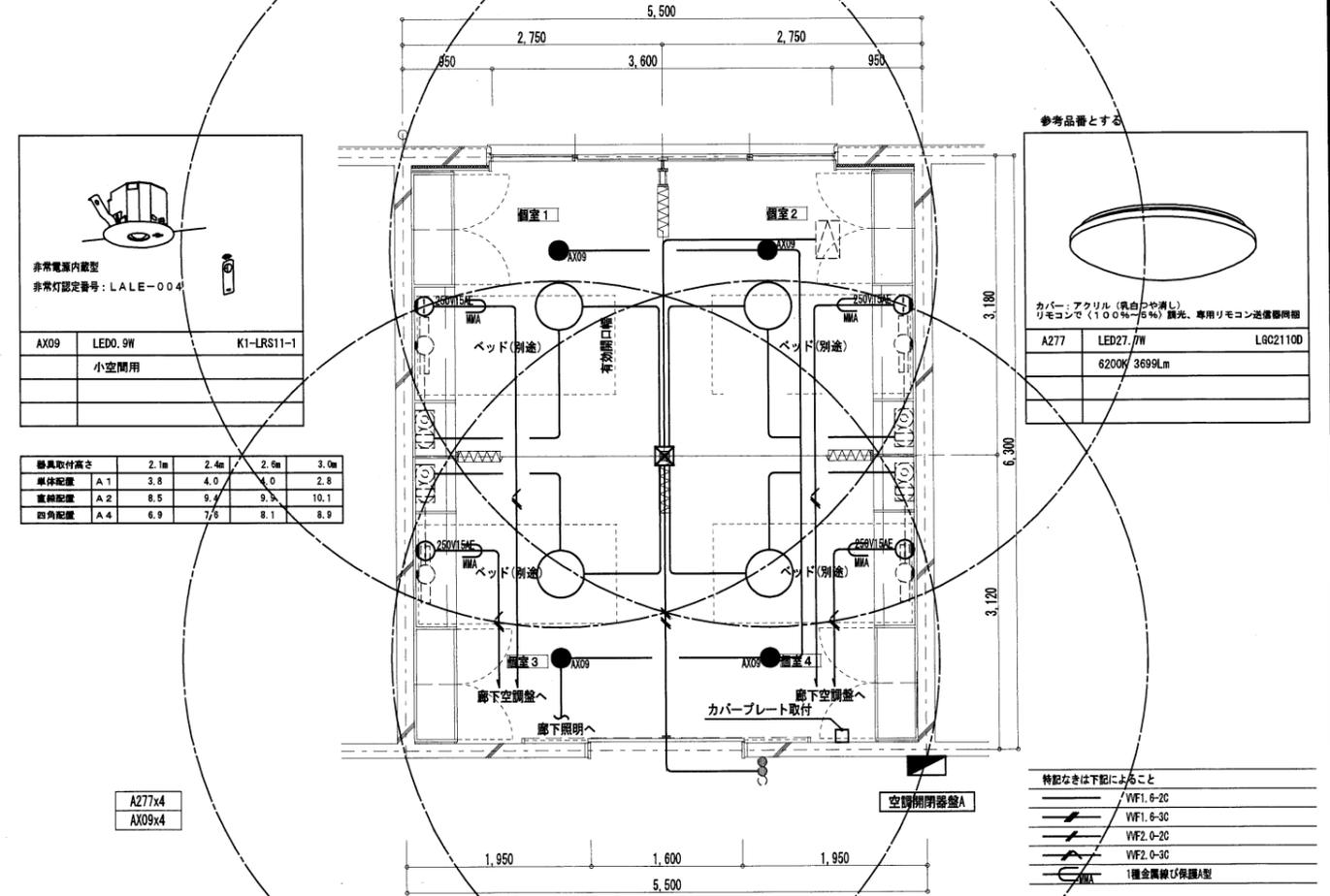
居室 2人部屋 改修後 平面詳細図 1:50



居室 4人部屋 改修前 平面詳細図 1:50



居室 4人部屋 改修後 平面詳細図 1:50



- 特記なきは下記によること
×は撤去を示す
- 下面開放FL40W-1 (非常灯内蔵)
 - 下面開放FL40W-2 (非常灯内蔵)
 - ベッド灯FL15W-1
 - 扇風機速調器
 - 空調機リモコン
 - VF1.6-2C
 - VF1.6-3C
 - VF2.0-2C
 - VF2.0-3C

特記事項

- 新設建具を示す。
- 既設のままの建具を示す。

湯の郷苑コロナ感染対策改修工事

株式会社
コロナ建築設計事務所

一級建築士事務所 島根県知事登録 第1226号
一級建築士 第135321号 田原 辰男

居室
改修前・改修後
居室電灯コンセント設備図 1:50

(電) 10 - 6

02501 令和2年10月

記号	名称	凡例	備考
	複合火災受信機	P型1級 15L 壁掛型 AC100V	
	副受信機	P型1級 15L 壁掛型	
	補助散水栓	⊙ ⊖ ⊕ 組込	
	ベル	DC24V	
	表示灯	薄型 LED球	
	発信機	P型1級	
	差動式スポット型感知器	2種	
	定温式スポット型感知器	1種 防水型	
	定温式スポット型感知器	特種	
	光電式スポット型感知器	2種	
	光電式スポット型感知器	3種	
	自動閉鎖装置	防火戸用	
	終端器		
	警戒区域番号 (自火報)	1~10	
	警戒区域番号 (防排煙)	1~3	
	警戒区域線		

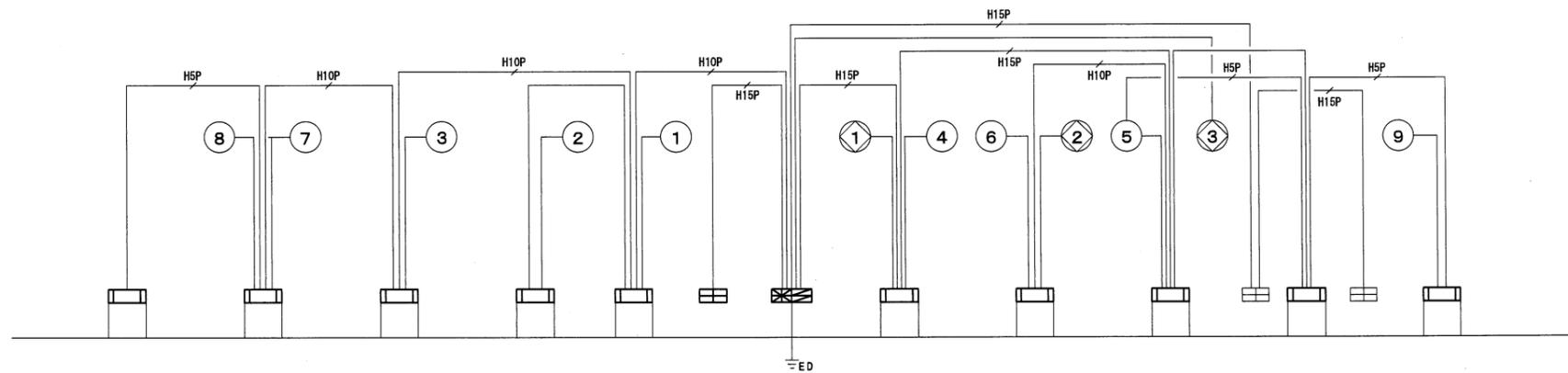
特記なき配線は下記による

- AE1. 2-2C (PF16) 太線新設・細線既設
- AE1. 2-4C (PF16) 太線新設・細線既設
- H5P AE1. 2-5P (25) 既設
- H10P AE1. 2-10P (31) 既設
- H15P AE1. 2-15P (31) 既設

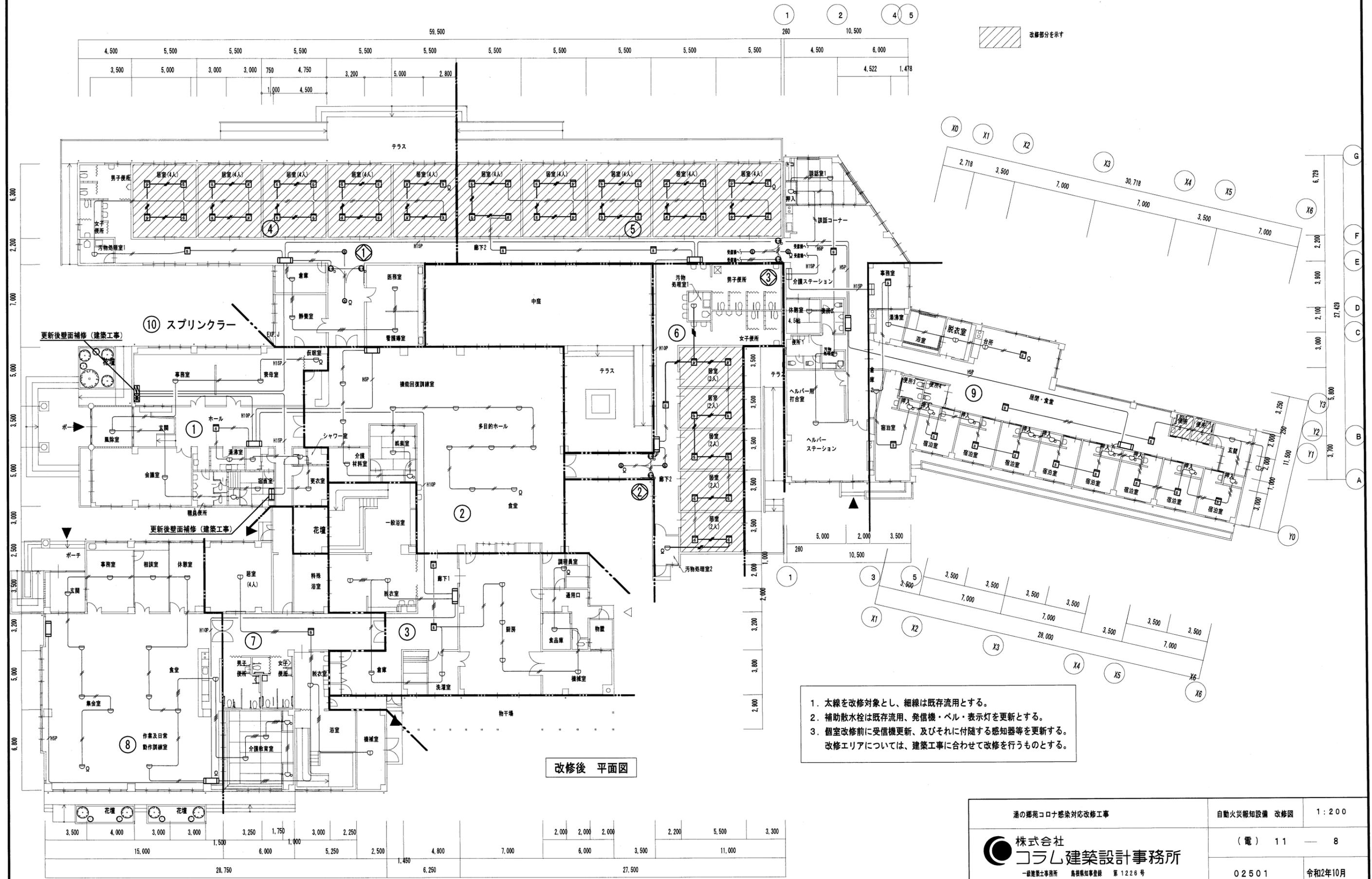
天井内はころがし配線とする

防火区画及び防火上主要な間仕切り壁の貫通は適切な処置を施すこと

1. 太線を改修対象とし、細線は既存流用とする。
2. 補助散水栓は既存流用、発信機・ベル・表示灯を更新とする。
3. 個室改修前に受信機更新、及びそれに付随する感知器等を更新する。改修エリアについては、建築工事に合わせて改修を行うものとする。



湯の郷苑コロナ感染対応改修工事	自動火災報知設備 系統図	1:200
株式会社 コラム 建築設計事務所 <small>一般建築士事務所 鳥取県知事登録 第1226号 一般建築士 第135321号 田原辰男</small>	(電) 11 — 7	
	02501	令和2年10月

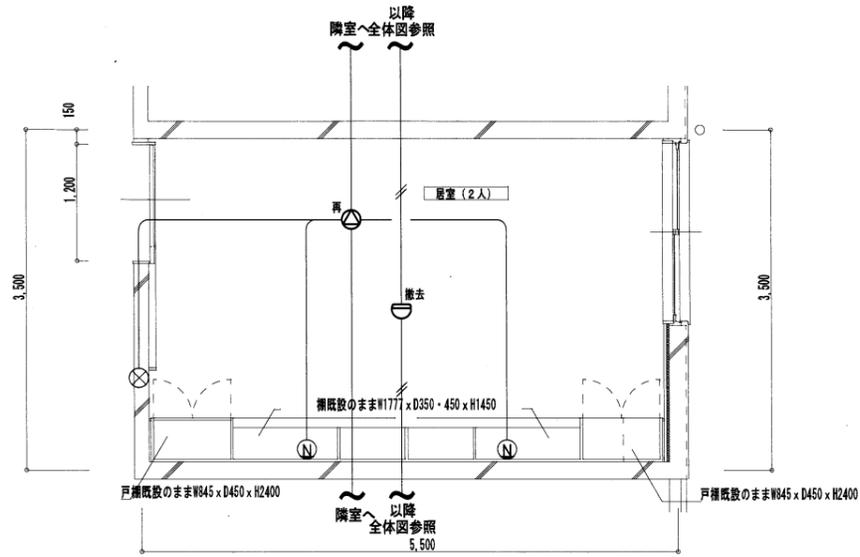


1. 太線を改修対象とし、細線は既存流用とする。
2. 補助散水栓は既存流用、発信機・ベル・表示灯を更新とする。
3. 個室改修前に受信機更新、及びそれに付随する感知器等を更新する。
改修エリアについては、建築工事に合わせて改修を行うものとする。

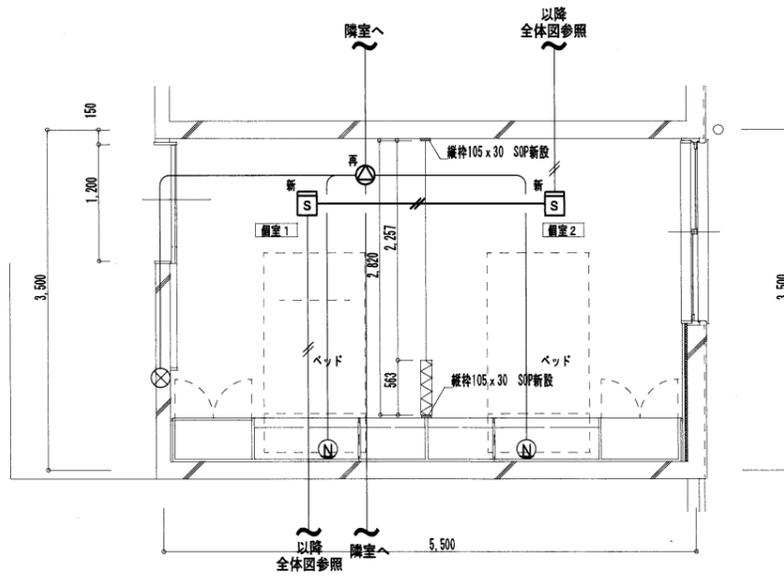
改修後 平面図

湯の郷苑コロナ感染対応改修工事	自動火災報知設備 改修図	1:200
 株式会社 コラム建築設計事務所 <small>一級建築士事務所 島根県知事登録 第1226号 一級建築士 第135321号 田原辰男</small>		(電) 11 - 8
		02501 令和2年10月

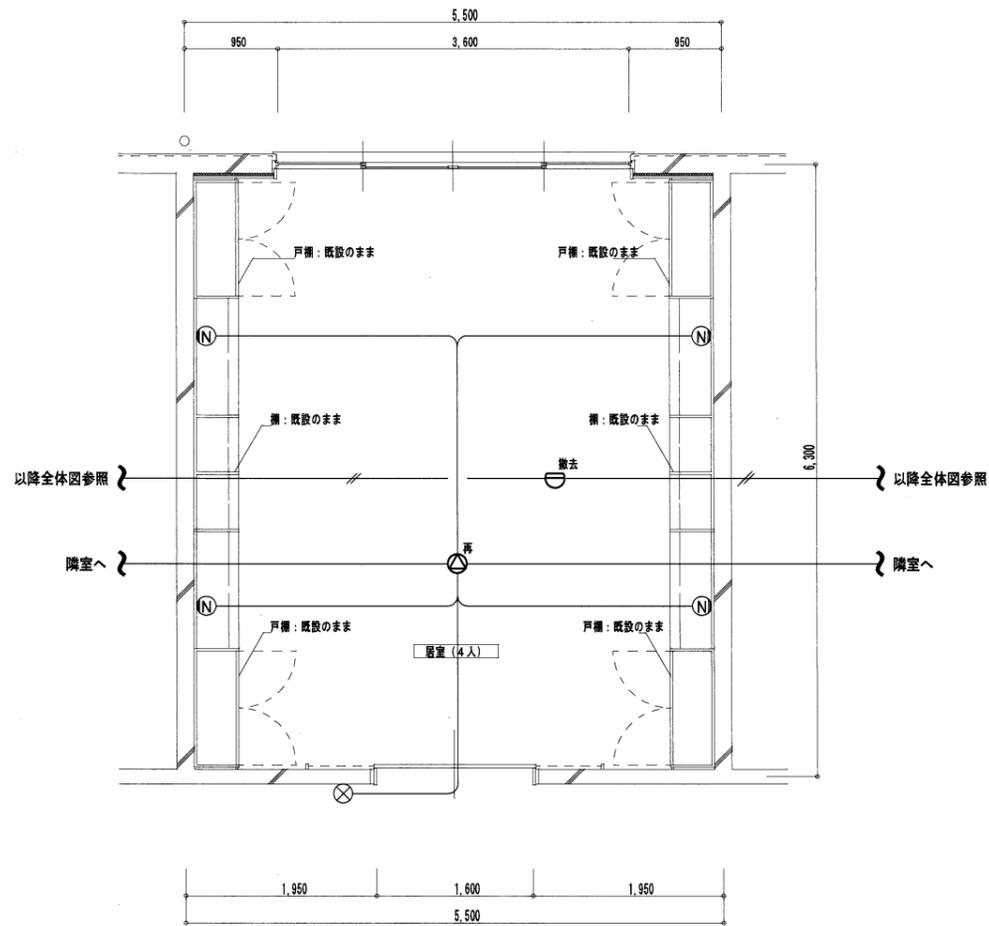
居室 2人部屋 改修前 平面詳細図 1:50



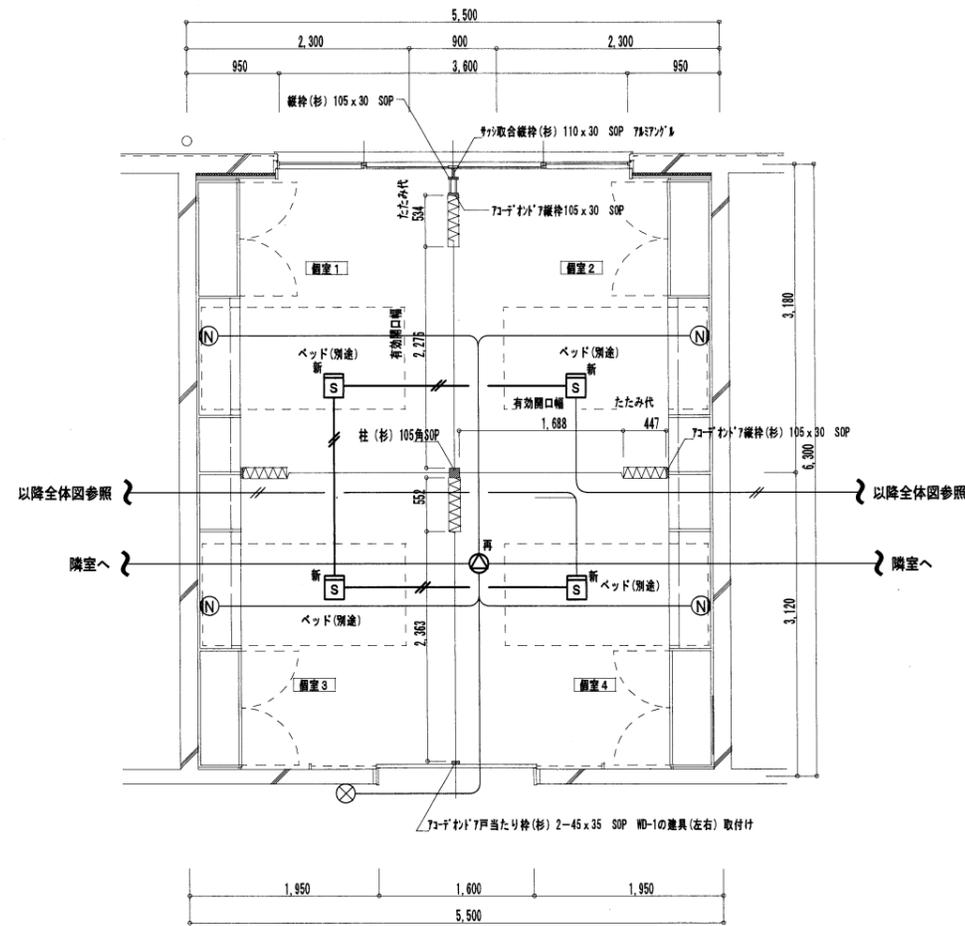
居室 2人部屋 改修後 平面詳細図 1:50



居室 2人部屋 改修前 展開図 1:50



居室 2人部屋 改修後 展開図 1:50



記号	名称	備考
⊖	差動式スポット型感知器	2種
Ⓢ	光電式スポット型感知器	2種
⊗	個別廊下灯	
⊕	ナール天井スピーカー子機	天井開口φ150mm
Ⓝ	ハンド形子機コンセント	

特記なき配線は下記による

AE1. 2-2C (PF16)

天井内はこがし配線とする

防火区画及び防火上主要な間仕切り壁の貫通は適切な処置を施すこと

撤去: 撤去を表す
再: 取り外し・再取付を表す
新: 新設を表す

湯の郷苑コロナ感染対策改修工事

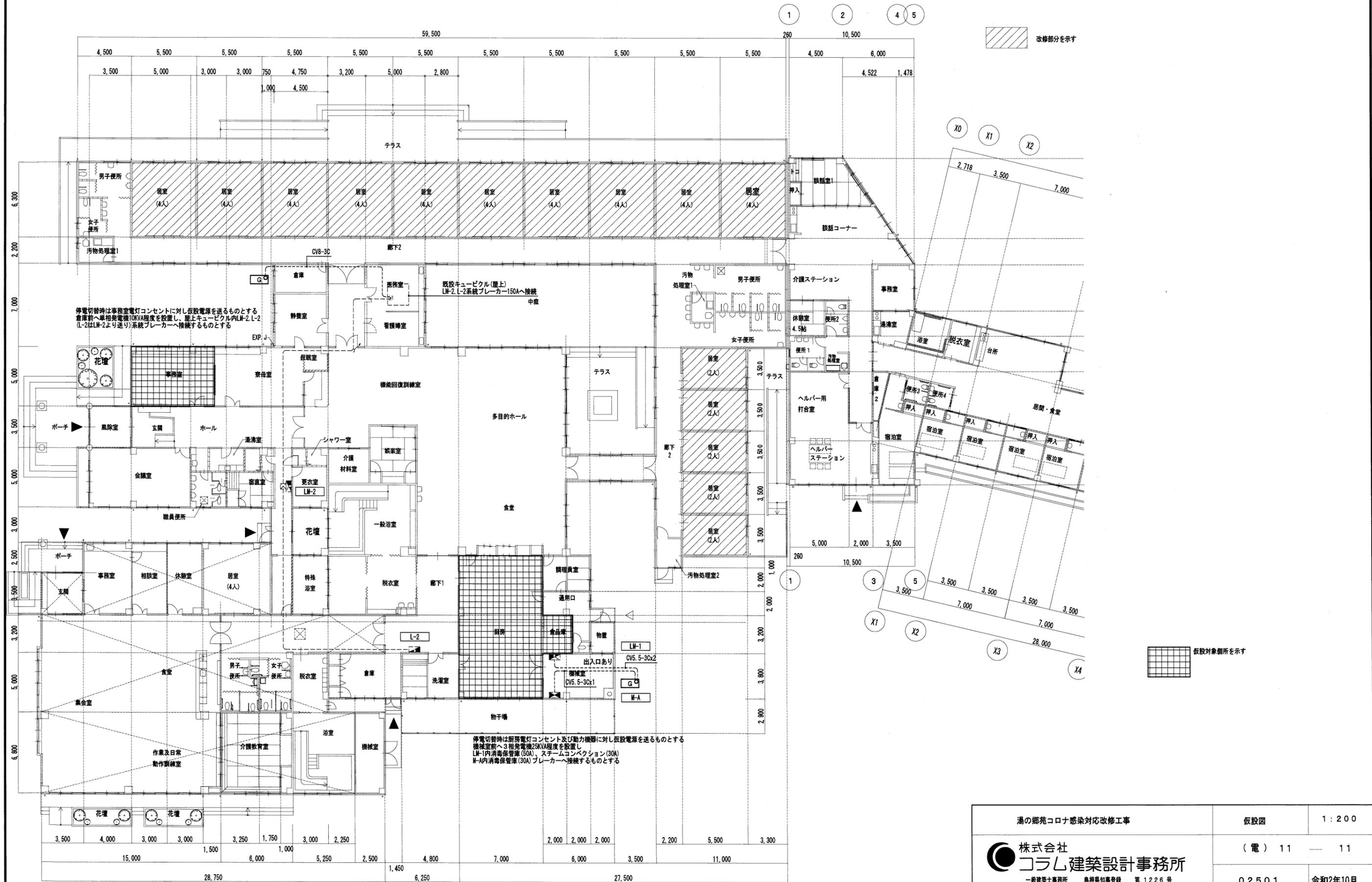
居室弱電・自動火災報知設備図 1:50

株式会社
コラム建築設計事務所

一級建築士事務所 島根県知事登録 第1226号
一級建築士 第135321号 田原 辰男

(電) 11 - 10

02501 令和2年10月



湯の郷苑コロナ感染対応改修工事	仮設図	1:200
 株式会社 コラム建築設計事務所 <small>一級建築士事務所 島根県知事登録 第1226号 一級建築士 第135321号 田原 辰男</small>	(電) 11 — 11	
	02501	令和2年10月